

【妊娠初期超音波+コンバインド検査のお知らせ】

当院では、クアトロテスト・羊水染色体検査・NIPT（他施設依頼）などの出生前検査を提供してまいりました。今回、新たに妊娠初期超音波+コンバインド検査を開始いたしましたのでご案内いたします。

「妊娠初期超音波+コンバインド検査」とは、超音波断層検査と母体血清マーカー測定を組み合わせることにより、胎児染色体異常のリスクを算出する非確定的検査です。

妊娠初期超音波断層検査による 観察項目（NT、鼻骨、三尖弁逆流、静脈管血流の観察）に加え、母体血清マーカー（PAPP-A、hCG）測定を併用することにより、超音波検査のみの場合と比較しより高精度に胎児染色体異常（ダウン症、18トリソミー、13トリソミー）のリスクを算出することができます。

	初期超音波検査	コンバインド検査	初期超音波検査 + コンバインド検査	クアトロテスト	NIPT
検査の位置づけ	非 確 定 検 査				
実施時期	11週0日～13週6日 (CRL45～84mm)	11週0日～13週6日 (CRL45～84mm)	11週0日～13週6日 (CRL45～84mm)	15週0日～	10週0日～
対象疾患	ダウン症 18トリソミー 13トリソミー	ダウン症 18トリソミー	ダウン症 18トリソミー 13トリソミー	ダウン症 18トリソミー 開放性二分脊椎	ダウン症 18トリソミー 13トリソミー
感度（検出率）	90%	83%	95%	81%	99%
血液	-	PAPP-A free β-hCG	PAPP-A free β-hCG	AFP, hCG uE3, InhibinA	cell free DNA
超音波断層検査	NT, 鼻骨 静脈管血流 三尖弁血流 その他の奇形	NTのみ	NT, 鼻骨 静脈管血流 三尖弁血流 その他の奇形	-	-

本検査は予約制です。スタッフが予約をお取りいたしますので受付にてお申しいただくか、診療時間内にお電話ください。胎児心拍動が確認され分娩予定日が決定された後、**妊娠 12 週 0 日から 13 週 4 日**までの期間の火曜日午後に検査が実施できるよう予約していただきます。妊娠 11 週 0 日から 13 週 6 日の間が検査可能時期となっておりますが、胎児発育の状態・向きなどによりこの期間内でも検査が実施できないことがありますので、基本的には上記期間にご予約いただきますようお願いいたします。

確認書に本人と配偶者（パートナー）双方の記名がなければ検査は実施できません。

妊娠初期超音波断層検査を施行した当日に、母体採血を実施します。検体は外部測定機関に送付します。採血検査結果判明後（通常は超音波検査後 7 日前後）に妊婦さんに再度ご来院いただき、妊娠初期超音波+コンバインド検査として結果をご説明いたします。